

報道関係者各位
プレスリリース

2023年8月9日
株式会社 理 経

**理経、東京海上ディーアールと
ARを活用した「煙避難体験 AR」を共同開発
煙の中での適切な行動を体験可能に**

株式会社 理経（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 猪坂 哲、以下 理経）は、東京海上ディーアール株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 堤 伸浩）と共同で、火災発生時の煙を再現した「煙避難体験 AR」を開発しました。

【製品概要】

「煙避難体験 AR」は、スマートフォンやタブレット端末を使用して、火災時の煙による視界不良の状況を再現し、適切な行動をとるための体験をバーチャルで提供するものです。実際に火災が発生した建物内の煙の状況を AR 技術で再現し、リアルな状況下で適切な行動を学ぶことができます。



【特長】

- ・リアルな火災の状況の再現により防災訓練や教育に活用可能

工場や学校では複数の人が働いているため、火災発生時には混乱が生じやすく、適切な避難行動をとることが重要です。「煙避難体験 AR」を利用することで、よりリアルな状況を体験し、適切な避難行動を身につけることができます。

・コスト削減

従来の訓練方法は、火災現場や煙を再現するために、訓練場所や装置の準備が必要でしたが、「煙避難体験 AR」を使用することで、おおがかりな準備を必要とせず、効果的かつコストの削減につながります。

・記憶に残りやすい

「煙避難体験 AR」は、リアルな煙の視覚的効果を再現することで、体験者が火災発生時に起こりうる状況をより具体的に理解でき、直感的に行動することができます。そのため、記憶に残りやすく、より効果的な訓練につながります。

体験スタート前



体験スタート時



・煙の状況のカスタマイズ性

煙の色や濃さなどを手動で変更でき、多様な煙のパターンが再現可能です。

【背景】

近年、地震や津波などの大規模災害を想定した防災訓練の重要性が高まっており、各地で自治体を主体とした防災訓練が実施されています。一方、防災訓練実施に際して「事前準備や当日の運営が負担になっている」「場所を選ばずに訓練をしたい」「訓練内容の内容を充実させたい」などの声が多く聞かれます。「煙避難体験 AR」は、それらの課題解決に役立ちます。

【今後の展開】

製造業、学校、自治体など、幅広い顧客に向けて、活用方法を提案していきます。

【東京海上ディーアール株式会社について】

東京海上ディーアールは、東京海上日動火災保険株式会社を始めとする東京海上グループの企業です。一世紀以上に及ぶ東京海上のノウハウをもとに 1996 年に誕生しました。企業を取り巻く様々なリスクに対し、実践的で効果の高い対策をご提案します。

所在地 : 〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-5-1
大手町ファーストスクエア ウェストタワー23F

資本金 : 1 億円

代表者 : 代表取締役社長 堤 伸浩

設立 : 1996 年 8 月 1 日

URL : <https://www.tokio-dr.jp/>

【株式会社理経について】

株式会社理経は、IT 及びエレクトロニクス業界のソリューションベンダーとして 1957 年に設立以来、システムからネットワーク、VR/AR コンテンツ、電子材料・電子機器までさまざまなソリューションを提供しています。国内外の最先端技術や先進的な製品を活用したソリューションを提案し、お客様の業務の効率化、収益の改善などビジネスの発展に寄与します。

所在地 : 〒160-0023 東京都新宿区西新宿三丁目 2 番 11 号
新宿三井ビルディング 二号館

資本金 : 34 億 2,691 万円 (2023 年 3 月末日現在)

代表者 : 代表取締役社長 猪坂 哲

設立 : 1957 年 6 月 8 日

事業内容 : ・システムソリューション
・ネットワークソリューション
・電子部品及び機器

URL : <http://www.rikei.co.jp>

Twitter : https://twitter.com/rikei_pr

※記載されている製品名、社名は、各社の商標または登録商標です。

【お問い合わせ】

次世代事業開発部

TEL : 03-3345-2146

E-mail : xsg@rikei.co.jp

以上